

校長室だより第 8 号（令和 8 年 5 月 22 日）

全校遠足に行ってきました②

今年度のたてわり活動の特徴の一つに、『ネーミング』があります。単に各グループに名前がついているだけなのですが、『自分は〇〇グループ』というだけで愛着が沸きます。また、キャプテンが『〇〇グループ、集まって！』と言うと、集合しやすいという利点もあります。

1 組は くだもの名前 「メロン」「りんご」など

2 組は 動物の名前 「ねこ」「ライオン」など

3 組は 乗り物の名前 「ひこうき」「バス」など

4 組は 海の生き物の名前 「イルカ」「くじら」など

※2 年生は 5 組までであるので、少し違います。

6 年生がグループ名に合ったイラストを 35 人分描き、最初に集まった時にグループの子どもたちに配りました。そのイラストを名札のケースに入れることでグループの一員であることが自覚できます。

名札のケースにちょうど入るように作ったこともよいアイデアだと思います。

『グループ名』『名札に入るイラスト』『並び方の練習』など些細なことなのですが、その些細なことがよい活動につながっていると考えます。

さて、加曽利貝塚に無事到着した子どもたちは、グループのキャプテンを中心に、『ドロケイ』『じゃんけん列車』『ねことねずみ』『だるまさんが転んだ』『ハンカチ落とし』などを楽しそうに行いました。もちろん、休憩を上手に取りながら。

しばらく遊ぶと、「お腹が空いた。」と多くの子が言い出しました。時刻は 11 時。予定通りにお弁当となりました。みんな美味しそうにお弁当を頬張りました。そしておやつも嬉しそうに食べていました。

「校長先生、おやつあげる。」と多くの子に言われたのですが、『アレルギー対応のためお

菓子交換はだめ。』と指導しているので、泣く泣く、気持ちだけいただきました。来年はお菓子を持って全校遠足に参加するつもりです（？）

お弁当の後に、もう一遊びして帰路につきました。疲れていたでしょうが、みんな頑張っ
て歩きました。1年生も立派でした。

到着式は音楽室からタブレットを使って配信しました。ここでも計画委員会が活躍しまし
た。その後、各教室でペアの子に宛てた手紙を書く時間を取りました。作文ではなく、ペア
の子への手紙というのがとてもよいと思います。

大きな事故もなく無事に帰って来られてホッとしました。20000歩以上歩いたので私の体
のためにもよい全校遠足でした。